

# 公認スポーツ指導者制度 オフィシャルガイド 2018

# バレーボール

## ■公認バレーボール指導員

**養成目的** 地域スポーツクラブ（スポーツ少年団など）やサークルにおいて、初心者や子どもたちを対象にバレーボールの基礎的実技指導にあたる指導者を養成する。

**役割** 発育発達期の子どもたちに対し、競技者育成プログラムに則り、様々な運動経験と遊びを通じた身体づくりと動きづくりを主眼においた指導にあたる。

**受講条件** 受講年度の4月1日現在満18歳以上で、スポーツクラブ等においてバレーボールの指導にあたっている者。

又はこれから指導者になろうとする者。

**カリキュラム** 共通科目 35h（共通Ⅰ） 専門科目 40h

**受講料** 共通科目 19,800円 専門科目 15,120円

**登録料（4年間）** 10,000円（初回登録時のみプラス3,000円）

**更新のための義務研修** 資格有効期限の6か月前までに、最低1回は、日本バレーボール協会が定める研修又は日本体育協会（都道府県体育協会が実施する研修会を含む）が実施する（認める）研修を受けなければならない。

**担当委員会** 日本バレーボール協会 指導普及委員会

区分	カリキュラム内容	時間数		
		集合講習	その他	計
1 種目の特性に応じた基礎理論	① 日本のバレーボールの現状と今後のバレーボールの展開	0h	2h	2h
	② 日本バレーボールの歴史	2h	0h	2h
	③ 初心者導入法	2h	0h	2h
	④ バレーボールの技術論（攻撃・守備）	2h	0h	2h
	⑤ 6・9人制のルール	2h	0h	2h
	⑥ ビーチバレーボールの指導法と大会運営	2h	0h	2h
	計	10h	2h	12h
2 実技	① 体力測定実習	0h	2h	2h
	② バレーボールに必要な体力トレーニング	2h	0h	2h
	③ 基本フォーメーション（6・9人制）	4h	0h	4h
	④ 基本技術実習（攻撃）	3h	0h	3h
	⑤ 基本技術実習（守備）	3h	0h	3h
	⑥ 練習における管理及び組織化	0h	2h	2h
	⑦ 救急法実習	2h	0h	2h
	⑧ マッサージ実習	0h	2h	2h
計	14h	6h	20h	
3 指導実習	① ウォーミングアップとクーリングダウン実習	1h	0h	1h
	② 基本技術（攻撃・守備）の指導実習	3h	0h	3h
	③ バレーボール及びソフトバレーの初心者指導実習	0h	2h	2h
	④ 練習計画の立案	2h	0h	2h
	計	6h	2h	8h
		30h	10h	40h

## 《専門科目における講習・試験の免除》

1. 日本バレーボール協会が主催した（定める）指導者講習会・研修会を受講した者。

(1) 平成30年度までに全国小学生指導者講習会（一次講習会）を修了した者は、次に挙げる指導員の専門科目の講習（10時間）を免除する。

- 1.種目の特性に応じた基礎理論
- ③初心者導入法（集合2時間）
- ④バレーボールの技術論（基本）（集合2時間）

3.指導実習

- ①ウォーミングアップとクーリングダウン実習（集合1時間）
- ②基本技術（守備・攻撃）の指導実習（集合3時間）
- ④練習計画の立案（集合2時間）

(2) 平成30年までに全国小学生指導者講習会（二次講習会）を終了した者は（1）に加え、次に挙げる指導員の専門科目の講習（18時間）を免除する。

- 1.種目の特性に応じた基礎理論

②日本バレーボールの歴史（集合2時間）

2.実技

④基本技術実習（攻撃）（集合3時間）

⑤基本技術実習（守備）（集合3時間）

(3) 日本バレーボール協会公認審判員の資格を有する者は、指導員の専門科目のうち、「1種目の特性に応じた基礎理論」の「⑤6・9人制のルール（集合2時間）」を免除する。

2. その他

(1) 国際大会等で特に優秀な成績を取った者で、コーチとしての資質、能力が優れていると認められた者

(2) 国外での資格取得者

(3) 日本バレーボール協会が認定した研修会を修了した者

上記の者については、日本体育協会と日本バレーボール協会指導普及委員会が内容・程度を審査の上、免除項目を決定する。

## ■公認バレーボール上級指導員

**養成目的** 地域スポーツクラブ（スポーツ少年団など）やサークルにおいて、年齢・競技レベルに応じた実技指導にあたるとともに、スポーツ教室などの企画立案に参画できる指導者を養成する。

**役割** 年齢・競技レベルに応じた指導にあたるとともに、地域スポーツクラブ等が実施するスポーツ教室や各種イベントの事業計画の立案に参画する。また、バレーボール指導員の育成指導にあたる。

**受講条件** 受講年度の4月1日現在満22歳以上で、都道府

県バレーボール協会が認める者。

**カリキュラム** 共通科目 70h（共通Ⅰ＋Ⅱ）専門科目 60h

**受講料** 共通科目 15,120円（共通Ⅰ免除者は8,640円）専門科目 10,800円

**登録料（4年間）** 10,000円（初回登録時のみプラス3,000円）

**更新のための義務研修** 資格有効期限の6か月前までに、最低1回は、日本バレーボール協会が定める研修又は日本体育協会（都道府県体育協会が実施する研修会を含む）が実施する（認める）研修を受けなければならない。

**担当委員会** 日本バレーボール協会 指導普及委員会

区分	カリキュラム内容	時間数		
		集合講習	その他	計
1 種目の特性に応じた基礎理論	① 競技力向上を目的とした指導法・指導者論	2h	0h	2h
	② バレーボールの現状と世界のバレーの動向	0h	2h	2h
	③ バレーボールでの事故と安全	2h	0h	2h
	④ フォーメーション概論	2h	0h	2h
	⑤ 日本バレーボールの歴史	0h	2h	2h
	⑥ バレーボールの技術体系	2h	0h	2h
	⑦ バレーボールの技術論（攻撃・守備）	2h	0h	2h
	⑧ バレーボールの指導方法論	0h	2h	2h
	⑨ チーム及び練習の管理と運営	0h	2h	2h
	⑩ 初心者指導法	2h	0h	2h
	⑪ 小学生指導法	0h	2h	2h
	⑫ 中高生の指導法	0h	2h	2h
	⑬ バレーボールのルールと審判法	0h	2h	2h
	計	12h	14h	26h
2 実技	① 年間練習計画の立案	0h	2h	2h
	② バレーボールにおける筋力・ジャンプ力のトレーニング	0h	2h	2h
	③ バレーボールの基本技術	4h	0h	4h
	④ バレーボールに必要な総合的体力トレーニング	0h	1h	1h
	⑤ 救急法実習	0h	2h	2h
	⑥ ウォーミングアップとクーリングダウン実習	0h	1h	1h
	⑦ ボールコントロール及び指導法	0h	2h	2h
	計	4h	10h	14h
3 指導実習	① 技術指導における効果の評価法	0h	2h	2h
	② 小学生・初心者の指導実習	0h	2h	2h
	③ 基本的フォーメーションの指導実習	0h	2h	2h
	④ 基本技術の指導実習	0h	4h	4h
	⑤ 能力別の計画立案	0h	2h	2h
	⑥ 体力トレーニングの個人処方	0h	2h	2h
	⑦ 6・9人制における戦術・戦法の指導実習	4h	0h	4h
	⑧ 9人制のチームづくりと指導	0h	2h	2h
	計	4h	16h	20h
		20h	40h	60h

## ■公認バレーボールコーチ

**養成目的** 競技者育成プログラムに基づき、都道府県内レベルで競技者の発掘・育成にあたる指導者を養成する。

**役割** 競技者育成プログラムの指針に基づいた指導にあたるとともに、広域エリア内の有望競技者の強化指導にあたる。

**受講条件** 受講年度の4月1日現在満22歳以上で、都道府県バレーボール協会が推薦し、日本バレーボール協会が認める者。

**カリキュラム** 共通科目 152.5h（共通Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ） 専門科

目 60h

**受講料** 共通科目 19,440円 専門科目 10,800円

**登録料(4年間)** 10,000円（初回登録時のみプラス3,000円）

**更新のための義務研修** 資格有効期限の6か月前までに、最低1回は、日本バレーボール協会が定める研修又は日本体育協会（都道府県体育協会が実施する研修を含む）が実施する（認める）研修を受けなければならない。

**担当委員会** 日本バレーボール協会 指導普及委員会

区分	カリキュラム内容	時間数		
		集合講習	その他	計
1 種目の特性に応じた基礎理論	① 競技力向上を目的とした指導法・指導者論	2h	0h	2h
	② 日本バレーの歴史	2h	0h	2h
	③ バレーボールでの事故と安全	2h	0h	2h
	④ フォーメーション概論	2h	0h	2h
	⑤ バレーボールの現状と世界のバレーの動向	2h	0h	2h
	⑥ バレーボールにおけるメンタルトレーニング	2h	0h	2h
	⑦ バレーボールの技術論（攻撃・守備）	4h	0h	4h
	⑧ バレーボールの指導方法論	0h	2h	2h
	⑨ 初心者指導法	2h	0h	2h
	⑩ 小学生指導法	0h	2h	2h
	⑪ 中高生の指導法	0h	2h	2h
	⑫ バレーボールのルールと審判法	2h	0h	2h
	計	20h	6h	26h
2 実技	① 年間練習計画の立案	2h	0h	2h
	② バレーボールにおける筋力・ジャンプ力のトレーニング	2h	0h	2h
	③ バレーボールの基本技術	4h	0h	4h
	④ バレーボールに必要な総合的体力トレーニング	0h	1h	1h
	⑤ 救急法実習	2h	0h	2h
	⑥ ウォーミングアップとクーリングダウン実習	0h	1h	1h
	計	10h	2h	12h
3 指導実習	① 技術指導における効果の評価法	0h	2h	2h
	② 小学生・初心者の指導実習	0h	2h	2h
	③ 基本的フォーメーションの指導実習	2h	0h	2h
	④ 基本技術の指導実習	2h	2h	4h
	⑤ 能力別の計画立案	0h	2h	2h
	⑥ 体力トレーニングの個人処方	2h	0h	2h
	⑦ 6・9人制における戦術・戦法の指導実習	4h	0h	4h
	⑧ 9人制のチームづくりと指導	0h	2h	2h
	⑨ コーチング及びスカウティング実習	0h	2h	2h
	計	10h	12h	22h
		40h	20h	60h

## ■公認バレーボール上級コーチ

**養成目的** ナショナルレベルで活躍できる競技者の育成・強化にあたる指導者を養成する。

**役割** トップアスリートの育成・強化にあたり、国際的な視野を持ち、日本バレーボール協会において強化スタッフとして競技力向上策の研究開発に参画する。

**受講条件** 受講年度の4月1日現在満25歳以上で、バレーボール上級指導員、コーチのいずれかを取得しており、都道府県バレーボール協会が認める者。FIVB国際コーチ資格を持つ者。日本バレーボール協会が認める者。

**カリキュラム** 共通科目 192.5h（共通Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ＋Ⅳ）専門科目 50h

**受講料** 共通科目 47,520円（共通Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ免除者は28,080円）専門科目 17,280円

**登録料(4年間)** 10,000円（初回登録時のみプラス3,000円）

**更新のための義務研修** 資格有効期限の6か月前までに、最低1回は、日本バレーボール協会が定める研修又は日本体育協会（都道府県体育協会が実施する研修会を含む）が実施する（認める）研修を受けなければならない。

**担当委員会** 日本バレーボール協会 指導普及委員会

区分	カリキュラム内容	時間数		
		集合講習	その他	計
1 種目の特性に応じた基礎理論	① 世界を目指すための指導法・指導者のあり方	0h	2h	2h
	② 日本バレーボールの現状と世界のバレーの動向	2h	0h	2h
	③ バレーボールにおけるメンタルトレーニング	2h	0h	2h
	④ トップレベルのフォーメーション概論	2h	0h	2h
	⑤ 戦術・戦法論	2h	0h	2h
	⑥ バレーボールの技術体系	0h	2h	2h
	⑦ トップレベルのバレーボールの技術論（攻撃・守備）	0h	4h	4h
	⑧ トップレベルのバレーボールの指導論（方法論）	0h	2h	2h
	⑨ トッププレイヤーに必要な体力と評価法	0h	2h	2h
	⑩ バレーボールのバイオメカニクス	2h	0h	2h
	⑪ スカウティング及びその活用法	2h	0h	2h
	⑫ バレーボールのルールと審判法	0h	2h	2h
	⑬ トップアスリート養成のトレーニング	0h	2h	2h
	⑭ 世界各国の技術・戦術分析	0h	2h	2h
	計	12h	18h	30h
2 実技	① バレーボールの基本技術	0h	4h	4h
	② バレーボールの応用技術	2h	2h	4h
	③ バレーボールに必要な総合的体力トレーニング	2h	0h	2h
	④ 救命救急法実習	0h	1h	1h
	⑤ ウォーミングアップとクーリングダウン実習	0h	1h	1h
	計	4h	8h	12h
3 指導実習	① コーチング実習	4h	0h	4h
	② スカウティング実習	0h	2h	2h
	③ 性別による指導法	0h	2h	2h
	計	4h	4h	8h
		20h	30h	50h